



新入生の皆さん。入学おめでとうございます。文科情報科は1学年2クラスということもあり、仲が良く一体感があります。個性豊かな人が多くいるので、友人と話すことで自分の視野が広がったり、価値観が変わったりすることも何度もあると思います。また中学時代にはなかった「グローバル協創」という授業ではさまざまな手段を用いて自分たちでアイデアを創出する過程で物事を多角的に考えることができるようになると思います。これから3年間の高校生活のなかで楽しいことや辛いことがたくさんあると思いますが、先生方や友人を頼りながら充実した時間を過ごしてください！

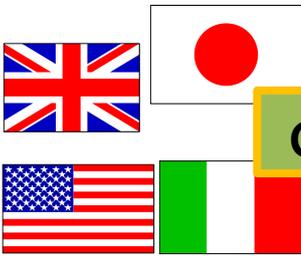


## 文科情報科新入生歓迎行事

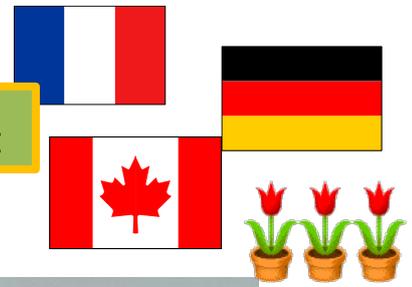


各グループに、1～3年生が交流できるように、2年生探究委員の生徒が工夫をしてグループを作成。カード作成には1年生副担任の先生が協力してくださいました。

4月12日(水)に文科情報科2・3年生が新1年生80名の入学・入科を歓迎する歓迎行事を開催してくれました。実行委員が中心になり、運営をしてくれました。学年をこえた交流会に新入生の皆さんも積極的に参加し、大宮高校での充実した生活にはずみがついたようです。学習・部活・生徒会・探究活動などあらゆる活動での、文情生の活躍に期待します。



## G7 農相会議が宮崎で開催されました



G7 宮崎農相会合で宮崎県内の高校生が G7 の各国の大臣にこれからの農業のありかたを提言しました。提言を行ったのは、14の県立高校の生徒20人です。4月22日は本会合に出席している G7 の各国大臣らにむけてこれからの農業のあり方を提言しました。「今こそ、私たちを含むここにいるすべての人がアクションを起こすときです。国と国、人と人がともに、生産者と消費者がともに、食と文化がともに、歩んでいく世界を作っていきましょう」と「ともに」をキーワードに提言を締めくくりました。昨年12月から担当者と意見を交わし、実際に農業の現場を体験してまとめられた生徒たちの熱いメッセージは各大臣にもしっかり伝わったようです。本校からは光成さん(31)と鎌田さん(31)の二人が参加し、マスコミ取材も受けました。



提言文の全文は日本語と英語の両方で各クラスの掲示板に掲載されています。ぜひご一読ください!

## 四校定期戦107代団長

～ 靱田大馳(3H)さんのエールがスタンドに響く～



靱田さんは宮崎大学付属中出身。中学時代はテニス部に所属。応援団に入った理由は、カッコいい先輩の姿に憧れたからだそうです。文科情報科の応援団長は4年ぶり。さらに、今回、宮崎市の選挙ポスターにも大宮高校応援団が起用されました。先輩方の活躍に続け後輩たち!

(上写真左から2番目が靱田さん)



### 編集後記

5月より、1～3年の廊下には英字新聞と宮崎日日新聞が届いております。各クラスで活用していただければと思います(文情科主任 桑畑)

## ペンリレー ～永遠の星座～

大学に入学して1ヶ月がたちました。大学生活はめっちゃ楽しいです。やっぱり私は言葉が好きなので、ヒンディー語の授業が一番楽しいです。ヒンディー語はとても奥が深く美しく、志望を変えて良かったと思っています。英語も学ぶのですが、なんと私は TOEIC で990満点中900点をとってしまい、帰国子女とハーフの同期ばかりのクラスに入れられてしまい、とても地獄です笑笑。でも私の数少ない武器になると思うので頑張ります。あとは感染症、心理学とか文化人類学などほんとに幅広い授業をとっています。大学の課題はレポートが多くて、高校時代に探究で論文を書く機会があって本当に役立ちました。毎日自炊したりバレー部に入ったりバイトを始めたりしました。後輩のみなさんががんばって



ください! 次は東京大学に進学した白勢さんにバトンパスします。(江藤心晴 R5 卒業 東京外国語大学 国際社会学部国際社会学科南アジア専攻 写真は大学入学式にて)